

## 江ノ島電鉄 要望項目一覧（6件）

I 輸送力増強.....	2
1 輸送計画の改善	
(1) 最終電車運転時刻の繰下げ（継続）	
(2) 輸送力の増強（継続）	
II 利便性向上.....	2
1 駅施設等の整備	
(1) 高齢者、障害者、乳幼児連れの保護者等に配慮した駅施設の改善等（継続）	
(2) 鎌倉駅構内の整備（継続）	
III その他.....	4
(1) 自転車等駐車場用地の提供等放置自転車対策の推進（継続）	
(2) 江ノ島駅構内における多言語での案内放送の実施（継続）	

## I 輸送力増強

### 1 輸送計画の改善

#### (1) 最終電車運転時刻の繰下げ（継続）

最終電車については、下り藤沢駅発が 23 時 49 分、上り藤沢駅着が 23 時 38 分着となっておりますが、これ以後も藤沢駅に発着する J R 東海道線、小田急江ノ島線の電車は多数あることから、最終電車の運転時刻を繰下げられるよう要望いたします。

#### (2) 輸送力の増強（継続）

平成 24 年 4 月より、来訪者の行動変化を促す等のピークカット施策の一環として、アフタヌーンパスを販売していただき、ソフト面での混雑緩和に努めていただいております。

しかしながら、ゴールデンウィークやアジサイの開花時期といった観光シーズンになりますと、鎌倉駅や長谷駅、藤沢駅や江ノ島駅は、依然として車内のみならず、ホーム上や駅周辺にも利用者が滞留し、混雑することで、遅延等が生じており、定時性が確保できない状況となっております。

このため、市民が利用する際も、乗車までに長い待ち時間が生じるなど、市民生活に大きく影響を及ぼしている状況です。

ついでには、運行間隔の短縮等を含めたピーク時に対応できる輸送力の増強を要望いたします。

## II 利便性向上

### 1 駅施設等の整備

#### (1) 高齢者、障害者、乳幼児連れの保護者等に配慮した駅施設の改善等（継続）

「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律（バリアフリー法）」に基づき、バリアフリー化について、整備を進めていただいているところですが、「移動等円滑化の促進に関する基本方針」も踏まえ、誰もがより安全かつ自由に駅を利用できるよう、引き続き、次の事項について、特段に配慮されるよう要望いたします。

また、県内市町村において、バリアフリー法に基づく基本構想が作成されている場合、当該基本構想に基づく公共交通特定事業計画の作成及び移動等円滑化にかかる事業を推進し、整備にあたっては、高齢者・障害者など駅利用者の意見を聞きながら進めるよう要望いたします。

#### ①転落防止

ホームドアや可動式ホーム柵は、ホームからの転落や触車防止に有効な施設であると認識しているため、乗車客数の多い藤沢駅、観光シーズンになると車内のみならずホーム上では身動きがとれないほど大変混雑する鎌倉駅、長谷駅への早期設置をお願いいたします。また、設置まで長期間かかる駅につきましては、CPラインの積極的な導入を要望いたします。

#### ②多機能トイレ等

妊産婦・乳幼児連れの保護者が安心して利用できるよう、子どもサイズの便器、手洗い器、ベビーベッド、授乳室等の施設整備を要望いたします。また、東京2020オリンピック競技大会のセーリング競技が開催される江の島への乗換駅、最寄駅である藤沢駅及び江ノ島駅について、障がいのある方にも利用しやすい駅とするため、オストメイト対応設備は、温水シャワー水栓付き汚物流しのタイプに改良いただくとともに、車いすを使用するオストメイトにも利用可能な高さ調整機能の導入を要望いたします。

#### ③エレベーター、エスカレーター、AED等

心肺停止状態に陥った急病人に対するAEDの使用は、その急病人の予後に大きく影響するため、現在有人駅（9駅）に設置いただいているAEDについて、他の6駅にも設置いただくよう要望いたします。

#### ④案内表示

音響音声案内装置等の設置、自動券売機の点字シールによる表示、聴覚障害者が視覚的に情報を得ることができる電光掲示板の設置等施設改善を要望いたします。

加えて、駅構内にAEDを設置して、急病人発生に備えていただいておりますが、どこにAEDが設置されているのかがわかりづらいという市民からの声が届いております。AEDが設置してある場所にはステッカー等が貼られているのですが、設置場所まで近づかないと分からないのが現状です。トイレへの誘導標識のように、AEDの設置場所がすぐに分かるような標識の設置や、駅構内図へのAEDの設置場所の記載等を要望いたします。

#### ⑤人員対応

高齢者、障害者等が利用しやすいよう、ラッシュ時における改札・精算窓口の駅職員の増員、利用者への声かけなどの心のバリアフリーの啓発。

（かながわランドデザイン、第3次鎌倉市総合計画第2期基本計画）

## (2) 鎌倉駅構内の整備（継続）

鎌倉駅の混雑対策については、これまでご要望させていただいておりましたが、ゴールデンウィークやアジサイの開花時期といった観光シーズンになりますと、車内のみならずホーム上では身動きがとれないほど大変混雑し、容易に乗降等ができない状況です。

また、近年、インバウンド旅行者は増加傾向にあり、平成 32 年度には東京オリンピック・パラリンピックの開催が予定され、セーリング競技の会場が江ノ島に選定されていることを踏まえると、ホーム等の駅構内における利用者へのより一層の安全性確保に取り組んでいく必要があります。

については、配置人員の増強などこれまで取り組まれているソフト対策に加え、ハード対策として、ホームの拡張等を含めた駅構内の整備を要望いたします。

## III その他

### (1) 自転車等駐車場用地の提供等放置自転車対策の推進（継続）

自転車等駐車場の設置については、駅周辺については用地の確保を含め、公共空間を活用した路上駐輪施設の設置を進めるなど各自治体において鋭意努力しておりますが、駅周辺には適地が少なく苦慮しております。

については、自転車やバイクの利用者の大部分が通勤・通学者であることから、用地の提供及び確保、施設の設置や維持への助成等、放置自転車対策の推進について、積極的に取り組まれるよう要望いたします。

なお、藤沢市では、藤沢駅周辺地区再整備構想・基本計画に基づく事業と連携した駐輪場施設整備の検討を行っておりますので、貴社におかれましても、引き続き自転車等駐車場の管理運営・用地の提供等の協力について、ご検討をお願いいたします。

（ふじさわサイクルプラン）

### (2) 江ノ島駅構内における多言語での案内放送の実施（継続）

東京 2020 オリンピック競技大会のセーリング競技が江の島で開催されることに伴い、今後さらなる外国人観光客の増加が見込まれます。

藤沢駅及び鎌倉駅の放送設備の効果を検証いただき、江ノ島駅につきましても、江の島への最寄駅であり、多くの外国人観光客の利用が予想されるため、駅構内における多言語での案内放送を実施するよう要望いたします。